

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 8 月 3 日 (2017.8.3)

【公表番号】特表 2016-521530 (P2016-521530A)

【公表日】平成 28 年 7 月 21 日 (2016.7.21)

【年通号数】公開・登録公報 2016-043

【出願番号】特願 2016-513188 (P2016-513188)

【国際特許分類】

H 0 4 W 36/28 (2009.01)

H 0 4 W 72/04 (2009.01)

H 0 4 W 16/32 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 36/28

H 0 4 W 72/04 1 1 1

H 0 4 W 16/32

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 20 日 (2017.6.20)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ソース・スモールセルにおいて、ユーザ機器のモビリティを決定するための方法であって、前記ソース・スモールセルはマクロセルのカバレッジエリア内にあり、前記ユーザ機器は前記マクロセルおよび前記ソース・スモールセルによって同時にサービスを提供される方法において、

a . 前記ユーザ機器に割り振られるリソースに関して前記マクロセルと調整し、前記ソース・スモールセルの構成情報を前記マクロセルに提供するステップと、

b . 前記ユーザ機器が前記ソース・スモールセルにアクセスするときに、前記ユーザ機器への送信のために前記マクロセルからダウンリンク・データの少なくとも一部を受信するステップと、

c . 前記ユーザ機器が前記ソース・スモールセルにアクセスするように、前記ユーザ機器と対話するステップと、

d . 前記ユーザ機器から、前記ソース・スモールセルによって占有される周波数において測定レポートを受信するステップ、または前記ユーザ機器から、スモールセルの全部によって占有される周波数において測定レポートを受信するステップと、

e . 前記測定レポートに基づいて、前記ユーザ機器にサービスを提供するためにターゲット・スモールセルが前記ソース・スモールセルに取って代わることを決定するステップと、

f . 前記ユーザ機器に割り振られるリソースに関して前記ターゲット・スモールセルと調整し、前記ターゲット・スモールセルの構成情報を前記ターゲット・スモールセルから取得するステップと、

g . 前記ターゲット・スモールセルの前記構成情報を前記ユーザ機器に送信し、前記ソース・スモールセルによって前記ユーザ機器に割り振られた前記リソースを解放するステップとを備える方法。

【請求項 2】

前記ステップ g は、

前記マクロセルが、前記ターゲット・スモールセルで確立される D R B に対応するダウンリンク・データを前記ターゲット・スモールセルに送信するように、どの D R B が前記ターゲット・スモールセルで確立されるか、および / またはどの D R B が前記ターゲット・スモールセルで確立されないかを前記マクロセルに通知するステップをさらに備えることを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

部分 D R B のみが前記ターゲット・スモールセルで確立される場合、前記ステップ g は、  
前記ターゲット・スモールセルで確立されていない前記 D R B に対応する未配信データを、前記マクロセルに送信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記ステップ g は、  
前記ターゲット・スモールセルで確立され、前記ソース・スモールセルによって前記ユーザ機器に配信されていない前記 D R B に対応するデータを、前記ターゲット・スモールセルに送信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項 2 に記載の方法。

【請求項 5】

前記ソース・スモールセルの前記構成情報は、  
前記ソース・スモールセルによって占有される周波数および帯域幅と、  
前記ソース・スモールセルのアンテナ構成と、  
前記ソース・スモールセルの物理セル識別子と、  
共通チャネル構成と、  
異なるタイミング・アドバンスが前記マクロセルと前記ソース・スモールセルとの間にある場合、前記ソース・スモールセルのタイミング・アドバンス・グループ構成と、  
前記ソース・スモールセルによって前記ユーザ機器に割り振られる無線ネットワーク一時識別子と、  
前記ソース・スモールセルにおいて確立される D R B 構成と、  
前記ソース・スモールセルにおいて確立される S R B 構成とを含み、  
前記ターゲット・スモールセルの前記構成情報は、  
前記ターゲット・スモールセルによって占有される周波数および帯域幅と、  
前記ターゲット・スモールセルのアンテナ構成と、  
前記ターゲット・スモールセルによって前記ユーザ機器に割り振られる無線ネットワーク一時識別子と、  
前記ターゲット・スモールセルの物理セル識別子と、  
前記ターゲット・スモールセルにおいて確立される D R B 構成と、  
前記ターゲット・スモールセルにおいて確立される S R B 構成とを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

ユーザ機器において、前記ユーザ機器のモビリティを決定する際にソース・スモールセルを支援するための方法であって、前記ソース・スモールセルはマクロセルのカバレッジエリア内にあり、前記ユーザ機器は前記マクロセルおよび前記ソース・スモールセルによって同時にサービスを提供される方法において、

i . 前記ソース・スモールセルの構成情報を前記マクロセルから受信するステップと、

i i . 前記ソース・スモールセルにアクセスするステップと、

i i i . 前記ソース・スモールセルによって占有される周波数において測定レポートを前記ソース・スモールセルに送信し、その他の周波数において測定レポートを前記マクロセルに送信するステップ、または、スモールセルによって占有される周波数において測定レポートを前記ソース・スモールセルに送信し、その他の周波数において測定レポー

トを前記マクロセルに送信するステップと、

i v . ターゲット・スモールセルの構成情報を前記ソース・スモールセルから受信するステップと、

v . 前記ターゲット・スモールセルにアクセスするステップとを備える方法。

【請求項 7】

前記ステップ i i は、

前記ソース・スモールセルにおいてランダム・アクセスを実行するステップと、

前記ソース・スモールセルから送信されるランダム・アクセス応答を受信するステップとを備えることを特徴とする請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ステップ i i は、

前記ソース・スモールセルのアクティブ化インジケータを前記マクロセルから受信するステップと、

ランダム・アクセス・トリガーを取得するために、前記ソース・スモールセルにおいてダウンリンク制御情報を受信するステップとをさらに備えることを特徴とする請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

マクロセルにおいて、ユーザ機器のモビリティを決定する際にソース・スモールセルを支援するための方法であって、前記ソース・スモールセルは前記マクロセルのカバレッジエリア内にあり、前記ユーザ機器は前記マクロセルおよび前記ソース・スモールセルによって同時にサービスを提供される方法において、

A . チャンネル条件およびスループット要件に基づいて、前記ユーザ機器のスモールセルを構成するステップと、

B . 前記ユーザ機器に割り振られるリソースに関して前記ソース・スモールセルと調整し、前記ソース・スモールセルの構成情報を取得するステップと、

C . 前記ソース・スモールセルの前記構成情報を前記ユーザ機器に送信し、前記ユーザ機器が前記ソース・スモールセルにアクセスするときに、前記ユーザ機器への送信のためにダウンリンク・データの少なくとも一部を前記ソース・スモールセルに送信するステップと、

D . 前記ソース・スモールセルから通知メッセージを受信するステップであって、前記通知メッセージは、前記マクロセルが、ターゲット・スモールセルで確立される D R B に対応するダウンリンク・データを前記ターゲット・スモールセルに送信するように、どの D R B が前記ターゲット・スモールセルで確立されるか、および / またはどの D R B が前記ターゲット・スモールセルで確立されないかを前記マクロセルに通知するために使用される、ステップとを備える方法。

【請求項 10】

前記ターゲット・スモールセルで確立され、前記ソース・スモールセルによって前記ユーザ機器に配信されていない前記 D R B に対応するデータを、前記ユーザ機器または前記ターゲット・スモールセルに送信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

マクロセルにおいて、ユーザ機器のモビリティを決定する際にソース・スモールセルを支援するための方法であって、前記ソース・スモールセルは前記マクロセルのカバレッジエリア内にあり、前記ユーザ機器は前記マクロセルおよび前記ソース・スモールセルによって同時にサービスを提供される方法において、

チャンネル条件およびスループット要件に基づいて、前記ユーザ機器のスモールセルを構成するステップと、

前記ユーザ機器に割り振られるリソースに関して前記ソース・スモールセルと調整し、前記ソース・スモールセルの構成情報を取得するステップと、

前記ソース・スモールセルの前記構成情報を前記ユーザ機器に送信し、前記ユーザ機

器が前記ソース・スモールセルにアクセスするときに、前記ユーザ機器への送信のためにダウンリンク・データの少なくとも一部を前記ソース・スモールセルに送信するステップと、

ターゲット・スモールセルから通知メッセージを受信するステップであって、前記通知メッセージは、前記マクロセルが、前記ターゲット・セルで確立されるDRBに対応するダウンリンク・データを前記ターゲット・セルに送信するように、どのDRBが前記ターゲット・スモールセルで確立されるか、および/またはどのDRBが前記ターゲット・セルで確立されないかを前記マクロセルに通知するために使用される、ステップとを備える方法。

【請求項12】

ターゲット・スモールセルにおいて、ユーザ機器のモビリティを決定する際にソース・スモールセルを支援するための方法であって、前記ソース・スモールセルはマクロセルのカバレッジエリア内にあり、前記ユーザ機器は前記マクロセルおよび前記ソース・スモールセルによって同時にサービスを提供される方法において、

I. 前記ユーザ機器に割り振られるリソースに関して前記ソース・スモールセルと調整し、前記ターゲット・スモールセルの構成情報を前記ソース・スモールセルに提供するステップと、

II. 前記ユーザ機器が前記ターゲット・スモールセルにアクセスするように、前記ユーザ機器と対話するステップとを備える方法。

【請求項13】

前記ステップIIの後に、

前記マクロセルが、前記ターゲット・スモールセルで確立されるDRBに対応するダウンリンク・データを前記ターゲット・スモールセルに送信するように、どのDRBが前記ターゲット・スモールセルで確立されるか、および/またはどのDRBが前記ターゲット・スモールセルで確立されないかを前記マクロセルに通知するステップをさらに備えることを特徴とする請求項12に記載の方法。

【請求項14】

前記ステップIの後、および前記ステップIIの前に、

前記ターゲット・スモールセルで確立され、前記ソース・スモールセルによって前記ユーザ機器に配信されていない前記DRBに対応するデータを、前記ソース・スモールセルにおいて受信するステップをさらに備えることを特徴とする請求項12に記載の方法。